

松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記（第7報, 最終報告）

枝 重夫

松本歯科大学 名誉教授・評議員

A Collection of the Biographies of Dr. Hideyo Noguchi in
Matsumoto Dental University (The last Report)

SHIGEO EDA

Honorary Professor and Councilor of Matsumoto Dental University

Summary

Previously I presented 291 publications regarding biographies of Dr. Hideyo Noguchi and his related persons to Matsumoto Shigaku (13 : 1–34, 1987 ; 15 : 217–231, 1987 ; 20 : 80–99, 1994 ; 23 : 194–210, 1997 ; 26 : 137–145, 2000). In this paper an additional book (Fig. 242), a color silver coin (Fig. 243), 4 postage stamps (Figs. 244–247) and a medal (2008, Figs. 248, A, B) were described. Noguchi's postage stamps were issued already 2 (1949 and 2013) in Japan ; 2 (1976) in Ecuador ; 1 (1993) in Guyana ; 3 (1997) in Ghana. The Noguchi's memorial coin is the first in the medical world of Japan.

はじめに

著者は、矢ヶ崎康先生・加藤倉三先生と共著で、野口英世の伝記類（291冊，第1～6報），郵便切手（2種，第1報，第5報），官製はがき（3種，第6報），絵はがき（4種，第6報），テレホンカード（9種，第1報，第4報，第5報），1,000円紙幣（1種，第6報）および海外のEcuador（2種，第3報）；Guyana（1種，第3報）；Ghana（3種，第5報）の郵便切手を，本誌に表記の第6報までに発表した。その後，伝記1冊，カラー銀貨1個，郵便切手4種およびメダル1個を入手したので紹介したい。

伝記

プロジェクト新・偉人伝，2009. 野口英世（この人を見よ！ 歴史をつくった人びと 15），143pp. ポプラ社，東京。（図242）帯の背に“高学年～”と記されている。時期をStage 1～5に分け，野口の生涯を整理して判り易く書かれている。“野口をめぐる人びと”として，小林 榮，八子弥壽平，山口ヨネ子，渡部 鼎，血脇守之助，奥村鶴吉，北里柴三郎，志賀 潔，サイモン・フレキシナー，ジョン・D・ロックフェラー，星 一，荒木紀男，トーマス・A・エジソンの13名が挙げられている。血脇守之助は野口の伝記に必

ず出てくるが、奥村鶴吉があるのは珍しい。しかし野口の左手を再手術した功労者近藤次繁はない。

カラー銀貨

“地方自治法施行60周年記念シリーズ”として、2000年の第1回北海道から、毎年3回ずつ都府県ごとに、記念の1000円カラー銀貨と500円バイカラー・クラッド貨および小型の切手シートが発行された。そして2016年の第46回福島県、第47回東京都で完結した。福島県からはカラー銀貨に野口英世が登場したのである(図243)。この肖像は、彼が42歳頃の写真を基にしており、2004年に発行された1000円紙幣を初めとし多くの伝記に使われている。医学者が貨幣になったのは、日本では最初であり喜ばしいことである。



図243：野口英世のカラー銀貨
直径：40mm、重さ：31.1g
背景は猪苗代湖と磐梯山、2016年

郵便切手

郵便切手に野口英世が初めて登場したのは、“文化人シリーズ”で、その一番目の1949年11月3日に発行された。次は“20世紀デザイン切手シリー



図244：第1回 野口英世賞の記念切手、2008年

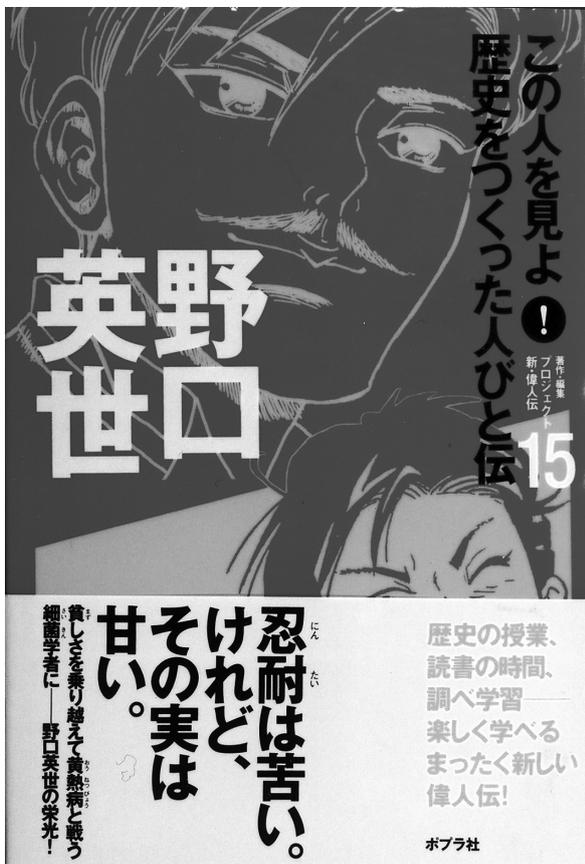


図242：野口英世、ポプラ社、2009年



図245：第2回 野口英世賞の記念切手I、2013年



図246：第2回 野口英世賞の記念切手Ⅱ，2013年



図247：野口英世の記念切手，2016年

ズ”第2集で1999年9月22日に発行になっており，これらは発表済である。日本の3番目として2008年5月23日発行の“第1回 野口英世アフリカ賞”の1種（図244）があり，4番目は2013年5月31日発行の“第2回 野口英世アフリカ賞”の2種（図245，246）である。6番目は前記“地方自治法施行60周年記念シリーズ”記念切手の福島県に野口英世が選ばれ，2016年5月11日に発行された（図247）。

肖像メダル

野口英世没後80年を記念して，2008年に造幣局で製造・販売された（図248A，B）。このデザインは第2回 野口英世賞の記念切手Ⅰ（図245）



図248A：肖像メダル（表），2008年
直径：60mm，重さ：約160g



図248B：肖像メダル（裏）

と同じである。裏面の顕微鏡は伝記にある写真より高級である。私は，レボルバーや粗動がないなどよく似たのを愛蔵している。

あとがき

野口英世は永遠の偉人として，伝記などの発行が継続すると考えられる。完璧ではないがこれまでの伝記を，矢ヶ崎康先生・加藤倉三先生と共著で集録できたことは光栄であったと感謝している。報告者が著者だけになってしまったし，著者も高齢になり情報収集能力などが低下したので，今回の第7報をもって最終報告としたい。

参考文献

- 1) 矢ヶ崎 康，加藤倉三，枝 重夫（1987）松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記。松本歯学 13（1）：1-34.
- 2) 矢ヶ崎 康，加藤倉三，枝 重夫（1989）松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記（補遺）。松本歯学 15（2）：217-31.
- 3) 矢ヶ崎 康，加藤倉三，枝 重夫（1994）松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記（第3報）。松本歯学 20（1）：80-99.
- 4) 矢ヶ崎 康，枝 重夫（1997）松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記（第4報）。松本歯学 23（3）：194-210.
- 5) 矢ヶ崎 康，枝 重夫（2000）松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記（第5報）。松本歯学 26（3・4）：137-45.
- 6) 矢ヶ崎 康，枝 重夫（2005）松本歯科大学所蔵の野口英世の伝記（第6報）。松本歯学 31（2）：167-82.